

大久保病院だより

No.
21
平成27年
1月15日

編集・発行 | 特定医療法人誠仁会 大久保病院 地域医療連携室 ● 明石市大久保町大窪2095-1 TEL078(935)2680 FAX078(935)2684

地域包括ケア病棟開設のご案内

地域医療連携室

平成26年10月より、3階南病棟(39床)を、地域包括ケア病棟として運用することとなりました。

地域包括ケア病棟とは、急性期医療を終了した後、すぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者様に対し、在宅復帰に向けて医療、看護、リハビリを行うことを目的とした病棟です。

また、在宅療養中の患者様で、入院治療が必要と



なった時、在宅医から依頼を受けて支援する病棟です。在宅復帰をスムーズに行うために、在宅復帰支援計画に基づき、主治

医・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカー等が協力して、患者さまのリハビリや在宅復帰支援を行っていきます。

患者様の状態を主治医が判断し、患者様やご家族の方に提案させていただきます。

留意点

- 急性期病棟のような手術、高額な医薬品の使用、特殊な検査には対応できません。病状により主治医の判断で急性期病棟へ移っていただくことがあります。
- 入院期間は状態に応じ調整いたしますが、限度は転棟から60日となります。



(療養病棟)在宅復帰機能強化加算の施設基準について

当院の2階南病棟(療養病棟、48床)は、平成26年11月より、療養病棟入院基本料1「在宅復帰機能強化加算」の施設基準を取得しました。

在宅復帰機能強化加算は、在宅復帰率50%以上、病床回転率10%以上等の基準を満たした療養病棟

を評価するもので、当院の療養病棟では、急性期病床から患者様を受け入れ、患者様の状態に応じて必要な治療の継続、リハビリテーション等を実施し、可能な限り在宅へ復帰することを目的として取り組んで参ります。

※ 転院のご相談は、地域医療連携室までお気軽にお電話ください。

当院の病床内訳

| 病棟名 | 施設基準 | 病床数 |
|-------|------------------------|-----|
| 2階北病棟 | 7対1入院基本料(DPC) | 47 |
| 3階北病棟 | 7対1入院基本料(DPC) | 47 |
| 3階南病棟 | 地域包括ケア病棟入院料1 | 39 |
| 2階西病棟 | 緩和ケア病棟入院料 | 18 |
| 2階南病棟 | 療養病棟入院基本料1(在宅復帰機能強化加算) | 48 |
| 合計 | | 199 |



大腸CT検査について — 新しいスタイルの大腸検査

消化器内科・放射線科

高齢化と食生活の欧米化などにより、近年大腸がん患者数は増加しており、がんによる死亡数の中でも、男性では第3位、女性では第1位となっています。大腸がんは早期に発見すれば、治癒する確率が非常に高いと言われています。早期に発見するためには、積極的に大腸がんを発見するための検査を受けることをお勧めします。

便潜血陽性の方はもちろん、大腸内視鏡検査は苦しいと思って、大腸の2次健診を受けておられない方は、ぜひこの機会にこの検査を受けられることをお勧めします。

このCT検査によって臨床的に有意なポリープが見つかった場合には、大腸内視鏡検査により対応することになります。

がん死亡数(2013年、人口動態統計)

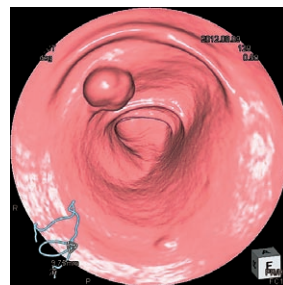
| | 男性 | | 女性 | | 男女計 | |
|----|----|--------|----|--------|-----|--------|
| 1位 | 肺 | 52,054 | 大腸 | 21,846 | 肺 | 72,734 |
| 2位 | 胃 | 31,978 | 肺 | 20,680 | 胃 | 48,632 |
| 3位 | 大腸 | 25,808 | 胃 | 16,654 | 大腸 | 47,654 |
| 4位 | 肝臓 | 19,816 | 膵臓 | 14,799 | 膵臓 | 30,672 |
| 5位 | 膵臓 | 15,873 | 乳房 | 13,148 | 肝臓 | 30,175 |

健康診断のオプション項目としても、大腸CT検査を受けることができますので、当院健康管理センターにお申し出ください。

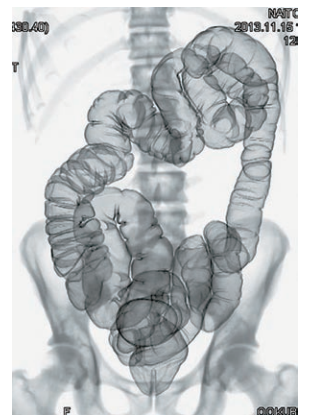
大腸がんを発見するための検査として、一般的には、便潜血検査、内視鏡検査等がよく知られていますが、近年のCT装置の進歩により、新しいスタイルの大腸がん検査として、大腸CT検査が注目され、普及しつつあります。

大腸CT検査は、CTの画像をもとに、大腸がんやポリープ等を調べる検査です。苦痛が少なく、短時間(10分~15分)で大腸の検査ができます。臨床上問題とされる5mm以上のポリープでの診断能が確立されており、欧米では一般化してきている検査法です。また、この検査はCT装置を使用して検査するため、大腸以外の

他の臓器(肝臓、胆のう、膵臓、腎臓など)の病気が見つかることもあります。(腫瘍があれば、周辺臓器との関係が描出されます。)



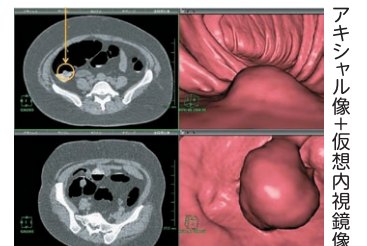
仮想内視鏡像



仮想注腸像



展開像



アキシヤル像+仮想内視鏡像

慢性便秘の治験にご協力ください



消化器内科

当院では慢性便秘の方を対象とした治験を行っています。

慢性便秘の症状とは…

- お通じの回数が少ない
- 排便時に以下の症状がある
- “いきみ”“便が硬い”“便が残っている感じがする” など



上記症状がある方は、内科／山村医師(火曜・金曜)の診察を受けて、お気軽にご相談ください。

『治験』とは、患者様にご協力いただく「くすりの候補」の試験のことで、効き目や安全性を確認します。現在使われている「くすり」も『治験』によって得られた貴重なデータにより、効き目や安全性が認められ、多くの患者様の治療に使われています。

治験には参加基準があります。診察や検査の結果によっては、ご参加いただけない場合があります。患者様の参加状況によって、募集を締め切る場合があります。

新任医師紹介



麻酔科ペインクリニック外来について

麻酔科 裏辻 悠子

昨年7月に神戸労災病院より赴任しました裏辻です。ペインクリニック外来についてご紹介します。

慢性疼痛は、神経障害の後に出現する難治性の痛みです。急性疼痛の延長上にありますが、機序が複雑で単一ではありません。

アメリカでは痛みによる社会経済的損失が問題にされ、連邦議会が2001年からの10年間で「痛みの10年」とする宣言を採択し、この間に痛みの中核レベルでの研究は格段に進歩しました。

日本でも、高齢者の増加に伴い、ペインクリニックも慢性疼痛に苦しむ患者さんのQOLを維持、向上させることが求められています。それに伴い神経ブロックを主体とした治療から、慢性疼痛に対する種々の内服薬治療へと時

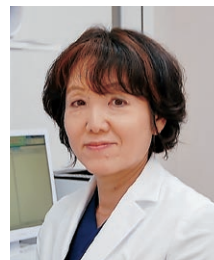
代が変わって来つつあります。

慢性疼痛は近年使用できる麻薬製剤が増加して、疼痛コントロールも良好に行われています。

腰下肢痛(脊椎関連、虚血性血管病変)、上肢痛(頸椎関連、肩関節、手外科関連)、帯状疱疹後神経痛、三叉神経痛、顎関節症、各種CRPS、癌性痛などが当科の対象疾患です。

神経ブロック、各種鎮痛剤、漢方薬などで対処し、慢性疼痛への麻薬の使用も適応を厳しく考慮しつつ対応しています。

麻酔科ペインクリニックを週2回担当していますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



改修工事のご報告



透析センター

第二透析室増設



これまで維持透析患者様の増加に伴い満床が続き、新規の受入れをお断りしていましたが、この度、新南館4階に、第二透析室を増設しました。

第二透析室は、最大20床のベッド配置を予定しています(現在は10床)。全自動型透析装置の導入、透析液の清浄化(薬液消毒+熱水消毒)により、安全な透析治療に努めています。

透析専門医を中心に、看護師、臨床工学技士が力を合わせて、透析患者様が透析後も積極的に生活できるような治療を目指しています。

薬局

クリーンルーム

この度、安全キャビネット、クリーンベンチを備えたクリーンルームを設置しました。

クリーンベンチの無菌環境下で、注射薬、高カロリー輸液の調製を行うことにより、細菌汚染のリスクを抑えることができます。また、抗がん剤の調製を安全キャビネットで行うことにより、抗がん剤の環境や人体への影響を最小限にします。



検査科

北館1階に移転

心電図室、心エコー室とともに、検査室が北館1階に移転し、筋電図(神経伝達度)検査を行う筋電図室を新設しました。



通所リハビリ

北館の耐震補強工事とともに、洗面所、トイレ、脱衣室の増設、処置室の設置、配膳室のリフォームなど、大



幅な改修工事を行いました。急性期リハビリと同フロアだったこれまでと比べ、居心地のよい環境になりました。

特定医療法人 誠仁会
大久保病院

〒674-0051 明石市大久保町大窪2095-1
tel. (078) 935-2563

<http://www.seijinkai.or.jp/okubo/index.html>



交通機関をご利用の方

- JR山陽本線「大久保」駅下車、北へ徒歩15分
- 「大久保」駅北口より神姫バス
②のりば 19「山手台」行き
③のりば 12「西神中央」駅、「上岩岡」、「五百蔵」行き「山手小学校前」バス停下車、東へ徒歩5分

車をご利用の方

- 第二神明道路「大久保IC」より、大久保方面へ約10分